–臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い–

現在、泌尿器科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

［研究課題名］ 腎移植後の慢性腎機能障害患者における腎機能悪化に影響する因子の研究

［研究対象者］

① 2005 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに東京女子医科大学にて腎移植術を受けた患者様

② 2005 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに上記施設で腎移植術を受けた後、現在東京女子医科大学病院もしくはときわ余丁町クリニックに受診されている患者様

①か②を満たしている患者様が対象になります。

［利用している診療情報等の項目］

① 患者様ならびに腎ドナー様の背景情報（性別、年齢、身長、体重、血液型、ABO 不適合、HLA ミス マッチ、術前既存抗体、透析期間、原疾患、術前合併症など）等

② 患者様の血液検査（血清クレアチニン、血糖値、血中タクロリムス濃度など）、尿検査（尿蛋白など）、腎生検結果、画像検査結果（エコー、レントゲン、CT、MRI）、服薬状況確認、合併症発生状況等

［利用の目的］ （遺伝子解析研究： 無 ）

腎移植の予後は免疫抑制剤の進歩により改善してきましたが、腎機能の悪化により移植腎機能の廃絶も依然みられます。腎移植後の拒絶反応以外の原因を主に調査し、腎機能低下のリスク因子を検討することを目的としています。

上記の診療情報等を、リジェネフロ株式会社 及び 京都大学に対して、共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

［共同研究機関及び研究責任者］

リジェネフロ株式会社：中野 毅

京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学：福間 慎吾

医療法人社団ときわ会 余丁町クリニック：尾本 和也

九州大学 臨床・腫瘍外科：加来 啓三

日本赤十字社 愛知医療センター 名古屋第二病院 移植内科：二村 健太

藤田医科大学 移植・再生医学：伊藤 泰平

藤田医科大学 腎泌尿器外科：佐々木 ひと美

福岡赤十字病院 移植外科･腎不全外科：岡部 安博

［利用期間］ 倫理審査委員会承認後より2031年3月までの間（予定）

［この研究での診療情報等の取扱い］

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

［研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者］

研究責任者：東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 平井 敏仁

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 泌尿器科 准教授 平井 敏仁

電話：03-3353-8111 （内線38276） （応対可能時間：平日9 時～16 時）

ファックス：03-3353-7763 Eメール： tokita.daisuke@twmu.ac.jp

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学　泌尿器科では下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　腎移植後の慢性腎機能障害患者における腎機能悪化に影響する因子の研究

[研究対象者]

2005年1月から2020年12月の間に東京女子医科大学、日本赤十字社 愛知医療センター 名古屋第二病院、藤田医科大学、九州大学、日本赤十字社 福岡赤十字病院にて生体腎移植を受けた腎移植患者及びそのドナー

[利用している診療情報等の項目]

①　患者様ならびに腎ドナー様の背景情報（性別、年齢、身長、体重、血液型、ABO 不適合、HLA ミス マッチ、術前既存抗体、透析期間、原疾患、術前合併症など）等

②　患者様の血液検査（血清クレアチニン、血糖値、血中タクロリムス濃度など）、尿検査（尿蛋白など）、腎生検結果、画像検査結果（エコー、レントゲン、CT、MRI）、服薬状況確認、合併症発生状況等

[利用の目的]　（遺伝子解析研究：　無 ）

腎移植の予後は免疫抑制剤の進歩により改善してきましたが、腎機能の悪化により移植腎機能の廃絶も依然みられます。腎移植後の拒絶反応以外の原因を主に調査し、腎機能低下のリスク因子を検討することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の診療情報等を、下記機関に対して、共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕 □直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（　　）

京都大学大学院　医学研究科　人間健康科学：福間 慎吾

リジェネフロ株式会社：中野 毅

[利用期間]　倫理審査委員会承認後より2031年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学　泌尿器科　准教授　平井　敏仁

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　泌尿器科　准教授　平井　敏仁

電話：03-3353-8111　(内線38276)　(応対可能時間：平日9 時～16 時)

ファックス：03-3353-7763　　Eメール： tokita.daisuke@twmu.ac.jp